

# くらし・福祉をまもり 地域経済を元気に



チャレンジ!  
県政改革

# 村岡 まさつぐ

日本共産党

党川口市委員長(県議予定候補)

## プロフィール

●元川口市議会議員・党市議団幹事長、川口市都市計画審議会委員など歴任 ●党県委員・川口市委員長 ●一級建築士・埼玉県応急危険度判定士 ●熊谷工業高校・東洋大学工学部卒 ●1952年深谷市生まれ。建設会社勤務などを経て1999年川口市議初当選 ●川口市小谷場在住、家族は妻と一男。趣味・ハイキング ●《ブログ開設中》「マサツグの奔走記」で検索を

村岡まさつぐは、川口から県政改革へチャレンジします。

消費税増税に政治生命をかけるという菅首相。迫る財界とおおるマスメディア。今こそ地方自治体が国の悪政からくらしを守るときです。大きな財政力をもつ埼玉県政がくらしと福祉を守り、産業振興・雇用拡大へ力を発揮すべきです。県議会にはそのためのチェック機能と政策提言が求められますが、その保証は、強固な日本共産党県議団をつくること。

ごあいさつ

国政へも

## 県民の声を しっかり届けます



日本共産党

### 政治の責任で賃上げを主導

- 労働者派遣法を抜本改正して非正規社員を正社員にする
- 中小企業に手当をしながら最低賃金を時給1000円以上に引き上げる
- 雇用の7割を抱える中小企業を本格的に支援して大企業の労働者との賃金格差をなくしていく
- 日本航空のような無法解雇をやめさせて解雇規制のルールを強化する

大企業は空前の「カネあまり」(内部留保は244兆円)。賃上げは十分可能です。

### 農業も地域も 雇用も破壊する TPP参加には反対

TPP(環太平洋連携協定)は、関税を撤廃し、農産物の輸入完全自由化をすすめるものです。日本農業と地域経済に深刻な打撃となり、農水省の試算でも食糧自給率は現在の40%が14%にまで低下してしまいます。食料主権を守ることはその国の当然の権利です。

## 草の根の運動と結んで実現

日本共産党

日本共産党は全県の地方議員が力をあわせて、地方政治を大きく動かしてきました。



- 30の自治体で国保証のとりあげを中止させる
- 後期高齢者医療制度の保険料の引き下げを実現
- 障害児の特別支援学校を県が増設
- 周産期母子医療体制を県が整備・充実
- 医師確保へ医学生奨学金制度を県が創設

### 領土問題

## マスコミも 「一番は共産党」

日本共産党は、中国、ロシアに、尖閣諸島、千島列島は日本の正当な領土として、国際的、歴史的な根拠があると主張。マスコミも「尖閣」アピール“一番は共産党”(読売新聞)と注目しています。